

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Patent Application of:

Tadatsugu ISHII

Application No.:

Group Art Unit:

Filed: September 8, 2003

Examiner:

For: POINT SYSTEM AND METHOD OF PROVIDING AN ITEM BEING SOLD

**SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN
APPLICATION IN ACCORDANCE
WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. § 1.55**

Commissioner for Patents
PO Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. § 1.55, the applicant(s) submit(s) herewith a certified copy of the following foreign application:

Japanese Patent Application No(s). 2002-273180

Filed: September 19, 2002

It is respectfully requested that the applicant(s) be given the benefit of the foreign filing date(s) as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the requirements of 35 U.S.C. § 119.

Respectfully submitted,

STAAS & HALSEY LLP

Date: September 8, 2003

By: 

J. Randall Beckers
Registration No. 30,358

1201 New York Ave, N.W., Suite 700
Washington, D.C. 20005
Telephone: (202) 434-1500
Facsimile: (202) 434-1501

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2002年 9月19日

出 願 番 号

Application Number:

特願2002-273180

[ST.10/C]:

[JP2002-273180]

出 願 人

Applicant(s):

富士通株式会社

2003年 2月 7日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特2003-3005748

【書類名】 特許願

【整理番号】 0251548

【提出日】 平成14年 9月19日

【あて先】 特許庁長官 太田 信一郎 殿

【国際特許分類】 H04L 12/00

【発明の名称】 ポイントシステム及び、販売対象の提供方法

【請求項の数】 5

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通株式会社内

【氏名】 石井 唯乙

【特許出願人】

【識別番号】 000005223

【氏名又は名称】 富士通株式会社

【代理人】

【識別番号】 100070150

【住所又は居所】 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー32階

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊東 忠彦

【電話番号】 03-5424-2511

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 002989

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0114942

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ポイントシステム及び、販売対象の提供方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 購入者により対象指定部によって指定された販売対象の購入に応じて所定のポイント数が発行され、該購入者に対応する既存のポイント数に該発行ポイント数を加算して保持する購入者ポイント保持部と、購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持部に保持されている該購入者に対応するポイント数を当該販売対象の購入に対する支払い額に充当する購入者ポイント処理部とを有する、ポイントシステムにおいて、

前記購入者ポイント処理部は、特定の期間において、又は、購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合には、前記購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持部が保持している当該購入者に対応するポイント数を増加し、前記増加されたポイント数を販売対象の購入に対する支払い額として充当可能に設定する、ポイントシステム。

【請求項 2】 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、前記購入者により指定された販売対象が、予め定められた販売対象に合致する場合である、請求項 1 に記載のポイントシステム。

【請求項 3】 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、前記購入者により指定された販売対象の価格が、予め定められた価格に合致する場合である、請求項 1 に記載のポイントシステム。

【請求項 4】 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、前記購入者により指定された販売対象の販売開始時期が、予め定められた時期に合致する場合である、請求項 1 に記載のポイントシステム。

【請求項 5】 購入者により対象指定部によって指定された販売対象の購入に応じて所定のポイント数が発行され、該購入者に対応する既存のポイント数に該発行ポイント数を加算して保持する購入者ポイント保持ステップと、購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持ステップにより保持されている該購入者に対応するポイント数を当該販売対象の購入に対する支払い額に充当する購入者ポイント処理ステップとを有する、販売対象の提供方法において、

前記購入者ポイント処理ステップは、特定の期間において、又は、購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合には、前記購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持ステップにより保持されている当該購入者に対応するポイント数を増加し、前記増加されたポイント数を販売対象の購入に対する支払い額として充当可能に設定する、販売対象の提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ポイントシステム及び、商品販売やサービス提供などの商品提供方法に関する。

【従来の技術】

現在、店舗やWeb上の販売サイトなどにおいてポイントシステムが利用されている。

【0002】

このポイントシステムは、ユーザが、商品の購入やサービスの利用、会員登録、所定のWebページの閲覧、アンケートに対する回答などの予め定められた行動を行った場合に、一定のポイントがユーザに付与される。

【0003】

ユーザは、このように付与されるポイントを、累積的に保有することが可能である。ユーザは、このようにして累積されたポイントを、商品購入の際に、貨幣の代替価値として利用したり、又は、サービスを利用するために用いたり、さらに、景品との交換に使用したりすることができる。

【0004】

このようなポイントシステムに関連して、例えば、特許文献1には、ポイントクーポンのポイントを、主に小額な決済を目的とする、前払い型利用券に換算し、ポイントの累積状態に応じて、ポイントから前払い利用権への換算レートを変更する構成を開示している。

【0005】

また、特許文献2では、累計ポイントの更新をリアルタイムに行い、顧客がポ

イントの還元を容易に受けることが可能なポイント引当システムと開示している。

【 0 0 0 6 】

【特許文献 1】

特開 2 0 0 0 - 2 6 8 2 6 0 号公報

【特許文献 2】

特開平 9 - 2 7 0 8 3 号公報

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記従来例においては、以下のような問題がある。
店舗や Web 販売サイトなどの商品の提供者においては、ユーザ（商品又はサービスの購入者）が既に取得し累積されているポイントを使用して、できる限り高額な商品を購入することを期待している。

【 0 0 0 7 】

しかし、高額な商品については、その価格に比べて、ユーザが保有している累積されたポイントで置き換えることが可能な金額は、通常は、小さい。従って、累積されたポイントは、通常は、高額な商品の購入には用いられず、景品との交換やサービスの利用などに使用される場合が多い。

【 0 0 0 8 】

従って、商品の提供者にとっては、ポイントシステムを導入しても、意図した商品の販売の促進にはつながらないという問題がある。

【 0 0 0 9 】

本発明は、ユーザの購入意欲を向上させ、商品の販売促進を可能とすることを目的とする。

【課題を解決するための手段】

上記課題は、本発明に従って、ユーザが商品を購入する際に、そのユーザが保持しているポイント数を、一定条件の下で、増加させることによって達成できる。ここで、本発明におけるこの「商品」とは、物品のみを意味するものではなく、提供者により提供され、ユーザが対価を支払うことで取得できるサービスを含む、あらゆる販売対象を意味するものである。

【 0 0 1 0 】

また、ユーザが商品を購入する際に、購入する商品に応じて、現在保持されているポイント数に対して、購入する際に使用できる増加するポイント数（増加割合）を変更してもよい。さらに、購入する商品の価格や、商品の新らしさの程度又は、商品の人気の程度などに応じて、現在保持されているポイントに対して、購入する際に使用できる増加するポイント数を設定してもよい。

【 0 0 1 1 】

また、ユーザが保有しているポイント数に応じて、増加するポイント数を決定するようにしてもよい。

【 0 0 1 2 】

また、商品の提供者が提携している特定の団体に属しているユーザが商品を購入する際に、現在保持されているポイントに対して、購入する際に使用できる増加するポイント数を決定するにしてもよい。

【 0 0 1 3 】

また、ユーザが商品の価格を確認できる場面において、該ユーザが現在保有するポイントが増加する旨を提示するようにしてもよい。

【発明の実施の形態】

以下に、本発明の実施の形態について説明する。

【 0 0 1 4 】

本発明のポイントシステムは、W e b 販売システムで利用される。なお、以下の実施の形態においては、W e b 販売サイトで本発明のポイントシステムを導入する例を説明するが、これに限定されるものでなく、実際に、店舗やカード会社などでこのポイントシステムを利用することも可能である。

【 0 0 1 5 】

図 1 は、本発明のポイントシステムを有する W e b 販売システムの構成例の概要を示す。本発明の W e b 販売システムは、主に、販売側が提供する W e b サーバ 1 0 1、ユーザ管理情報を蓄積するユーザ管理情報データベース 1 0 2、商品管理情報を蓄積する商品管理情報データベース 1 0 3、インターネット等のネットワーク 1 0 4 及び、ネットワーク 1 0 4 を介して接続されるユーザが利用する

、Webブラウザを有するクライアント105で構成される。Webサーバ101は、本発明におけるポイントシステムサーバであり、クライアント105は、本発明における購入者利用装置である。また、クライアント105と後述する図4のステップ402でWeb販売システムからクライアント105に供給されて表示される商品選択を行う画面とにより本発明における対象指定部を構成する。さらに、ユーザ管理情報データベース102は、本発明における購入者ポイント保持部を構成し、そして、Webサーバ101は、本発明における購入者ポイント処理部も構成する。さらに、商品管理情報データベース103は、本発明における購入者に関する条件を保持する。クライアント105とWeb販売システムからクライアント105に供給される図6の販売画面における、利用可能ポイント数指示部分603は、本発明における増加ポイント提示部を構成し、また、クライアント105とWeb販売システムからクライアント105に供給される図6の販売画面における、ポイント数指定部分605は、本発明におけるポイント数指定部分を構成する。図1の本発明のポイントシステムでは、ユーザが、クライアント105上のWebブラウザを利用して、ネットワーク104を介して、販売側が提供するWebサーバ101にアクセスする。これにより、ユーザは、販売側が提供する商品の閲覧及び、購入を行う。また、本発明のポイントシステムは、通常のポイントシステムと同様に、ユーザが商品を購入する際に、その価格等に応じて、所定のポイントがそのユーザに対して累積する。そして、このユーザが、後に、商品を購入したり又は、サービスを利用するときに、購入する商品又は利用するサービスの価格を、使用するポイント数分だけ、差し引くものである。

【0016】

図2は、ユーザ管理情報データベース102に格納されている、ユーザ管理情報の一例を示す。図2に示されたユーザ管理情報は、主に、ユーザを特定するユーザID、ユーザが保有しているポイント数、ユーザの氏名、ユーザの住所、ユーザの所有する製品名又は番号及びユーザのパスワード等により構成される。

【0017】

また、図3は、商品管理情報データベース103に格納されている、Web販

売システムにより販売される商品情報を示す図である。この商品情報は、商品の型名、価格、販売開始時期、販売状況、原価、この商品が販売される場合の増加ポイント数、等から構成される。ここで、販売開始時期は、商品の販売が開始された時期を示す。また、販売状況は、販売開始当初に予想していた商品の販売見込と、その商品の販売実績との関係を示したものである。例えば、図 3 においては、その商品の販売実績が、販売開始当初の販売見込を上回る場合は○記号を、商品の販売実績が、販売開始当初の販売見込を下回ってはいるが、しかし、販売見込の予め定められた割合（例えば、80%）を超える場合は△記号を、そして、それ以外を×記号として、販売状況を示している。

【 0 0 1 8 】

また、図 3 に示されている増加ポイントは、ユーザが商品を購入するときに、一定の条件に従って、もしくは無条件に、ユーザが保有しているポイント数に加えて、更に加算されるポイント数を示している。なお、この増加ポイントは、ユーザが保有している累積されたポイント数に対して加算されるのではなく、この増加ポイントによって、ユーザが保有しているポイント数を置き換えるというように使用してもよい。

【 0 0 1 9 】

次に、図 4 及び図 5 を参照して、ユーザが商品を購入する際のポイント数に関する処理を説明する。図 4 は、本発明に従ったポイントシステムの動作の概要を示し、また、図 5 は、本発明に従ったポイントシステムの動作のうちの、販売画面を作成するフローチャートを示す。

【 0 0 2 0 】

先ず最初に、図 4 のステップ 4 0 1 において、ユーザは、図 1 に示すクライアント 1 0 5 の Web ブラウザ画面から、Web 販売システムにログインを行う。ログインは、ユーザが自分自身のユーザ ID（識別コード）とパスワードを入力することにより行う。ユーザが、Web ブラウザ画面から、Web 販売システムにログインを行うと、図 1 に示された Web サーバ 1 0 1 は、ユーザ管理情報データベース 1 0 2 に格納されている、ユーザ承認情報 4 2 1 を、ユーザ管理情報データベース 1 0 2 に問い合わせる。ユーザ管理情報データベース 1 0 2 は、ユ

ーザ承認情報 4 2 1 として、Webサーバ 1 0 1 へ、ユーザ ID 及びパスワードを戻す。Webサーバ 1 0 1 は、クライアント 1 0 5 からネットワーク 1 0 4 を介して送られたユーザ ID 及びパスワードと、ユーザ管理情報データベース 1 0 2 から戻されたユーザ ID 及びパスワードとが一致する場合には、ステップ 4 1 1 でユーザを識別して、ユーザのログオンを承認する。このようにして、ユーザは、クライアント 1 0 5 上の Web ブラウザを用いて Web 販売システムにアクセスする準備が完了する。

【 0 0 2 1 】

次に、ステップ 4 0 2 で、ユーザは、クライアント 1 0 5 上の Web ブラウザを用いて、Web 販売システムで販売されている商品のうち、購入希望の商品を選択する。既知の技術のように、Web 販売システムはカートシステムを利用してもよく、この場合にはユーザは希望商品をカートに入れるという操作を行う。

【 0 0 2 2 】

次に、クライアント 1 0 5 上の Web ブラウザから、商品の選択を示す情報が、ネットワーク 1 0 4 を介して送られると、Webサーバ 1 0 1 は、ステップ 4 1 2 で、販売画面の作成を行う。販売画面は、ユーザ ID に基づいて、ユーザ管理情報データベース 1 0 2 から取得できる、商品を選択したユーザのユーザ管理情報 4 2 2 と、クライアント 1 0 5 上の Web ブラウザから送られた商品の選択された商品についての商品情報 4 2 3 とを用いて、作成される。商品情報 4 2 3 は、図 1 の商品管理情報データベース 1 0 3 より取得することができる。作成された販売画面には、商品の詳細や価格を示す情報に加えて、その商品を購入する際に増加される、使用可能なユーザのポイント数が含まれる。Webサーバ 1 0 1 は、販売画面の作成を完了すると、販売画面をクライアント 1 0 5 上の Web ブラウザに送る。

【 0 0 2 3 】

ここで、ステップ 4 1 2 で行う販売画面の作成について、図 5 を用いて説明する。図 5 は、Webサーバ 1 0 1 が実行する、販売画面を作成する処理(図 4 のステップ 4 1 2)のフローチャートを示す。ステップ 5 0 1 で、販売画面を作成する処理が開始する。

【 0 0 2 4 】

ステップ 5 0 2 では、W e b サーバ 1 0 1 は、ユーザ管理情報データベース 1 0 2 から、ユーザ情報を取得する。ユーザ情報は、ユーザ管理情報データベース 1 0 2 内に蓄積された、ユーザを特定するユーザ I D、ユーザが保有しているポイント数、ユーザの氏名、ユーザの住所、ユーザの所有する製品名又は番号等である。

【 0 0 2 5 】

次に、ステップ 5 0 3 で、W e b サーバ 1 0 1 は、商品管理情報データベース 1 0 3 から、ユーザが選択した商品情報を取得する。この商品情報は、商品の型名、価格、販売開始時期、販売状況、原価、この商品が販売される場合に増加するポイント数、等である。

【 0 0 2 6 】

そして次に、ステップ 5 0 4 では、W e b サーバ 1 0 1 は、ステップ 5 0 2 で取得したユーザ情報と、ステップ 5 0 3 で取得した商品情報に基づいて、どのように、ポイント数を増加するかを決定する。

【 0 0 2 7 】

そして、ステップ 5 0 4 で、ユーザが商品を購入する場合に利用できるポイント数を、増加すると決定する場合には、ステップ 5 0 5 で、増加するポイント数を決定する。

【 0 0 2 8 】

次に、ユーザが商品を購入する場合に、ユーザに提示するポイントを増加させる条件と、増加するポイント数の設定についての実施例を説明する。

【 0 0 2 9 】

増加するポイント数の設定についての第 1 の実施例では、例えば、特定の期間の間に、特定のユーザが商品を購入する場合に利用できるポイント数を、購入希望商品に対応する増加ポイント数に設定する。

【 0 0 3 0 】

例えば、次に示すような条件を満たすことがステップ 5 0 4 で判断されたときに、ステップ 5 0 5 で、購入希望商品に対応する増加ポイント数となるように、

増加ポイント数を決定する。

【 0 0 3 1 】

(1) 無条件にこの設定を行う。これにより、例えば、特定の期間の間に、ユーザ管理情報データベース 1 0 2 に蓄積されたユーザ管理情報内の特定のユーザ ID を有する、特定のユーザが、特定の商品を購入する場合に、常にそのユーザは、増加されたポイント数を使用することが可能となり、いずれの商品の販売も促進される。

【 0 0 3 2 】

(2) 商品管理情報データベース 1 0 3 に蓄積された商品情報内の、購入希望商品の価格が所定価格（例えば、2 0 万円）以上の場合にこの設定を行う。これにより、商品の販売者が、特に、この期間に購入を促進したい価格帯の商品の販売が促進される。

【 0 0 3 3 】

(3) 商品管理情報データベース 1 0 3 に蓄積された商品情報内の、商品の販売開始時期が所定の年数（例えば、2 年）以上前の場合にこの設定を行う。これにより、例えば、商品の販売者が、特に、優先的に販売したい古い商品の販売が促進される。

【 0 0 3 4 】

(4) 商品管理情報データベース 1 0 3 に蓄積された商品情報内の、商品の販売状況に応じてこの設定を行う。例えば、商品管理情報データベース 1 0 3 に蓄積されている商品情報の、販売状況が△記号と×記号の商品の場合、もしくは×記号の商品の場合にこの設定を行う。これにより、その商品の販売実績が、販売開始当初の販売見込を下回ってはいるが、しかし、販売見込の予め定められた割合（例えば、8 0 %）を超える場合及び、それ以下の場合の商品の販売が促進される。

【 0 0 3 5 】

(5) ユーザ管理情報データベース 1 0 2 に蓄積されたユーザ管理情報内の、ユーザの保有ポイント数が所定ポイント（例えば、1 0 0 0 ポイント）以下の場合にこの設定を行う。これにより、例えば、特に保有するポイント数が少ないユ

ーザに対しての販売が促進される。

【 0 0 3 6 】

増加するポイント数の設定についての第 2 の実施例では、例えば、特定の期間の間に、特定のユーザが商品を購入する場合に利用できるポイント数を、ユーザが現在保有しているポイント数と、購入希望商品に対応する増加ポイント数を加算したポイント数に設定する。

【 0 0 3 7 】

例えば、上述の第 1 の実施例と同様に、次に示すような条件を満たすことがステップ 5 0 4 で判断されたときに、ステップ 5 0 5 で、購入希望商品に対応する増加ポイント数となるように、増加ポイント数を決定する。

【 0 0 3 8 】

(1) 無条件にこの設定を行う。これにより、例えば、特定の期間の間に、ユーザ管理情報データベース 1 0 2 に蓄積されたユーザ管理情報内の特定のユーザ ID を有する、特定のユーザが、特定の商品を購入する場合に、常にそのユーザは、増加されたポイント数を使用することが可能となり、いずれの商品の販売も促進される。

【 0 0 3 9 】

(2) 商品管理情報データベース 1 0 3 に蓄積された商品情報内の、購入希望商品の価格が所定価格（例えば、2 0 万円）以上の場合にこの設定を行う。これにより、商品の販売者が、特に、この期間に購入を促進したい価格帯の商品の販売が促進される。

【 0 0 4 0 】

(3) 商品管理情報データベース 1 0 3 に蓄積された商品情報内の、商品の販売開始時期が所定の年数（例えば、2 年）以上前の場合にこの設定を行う。これにより、商品の販売者が、特に、優先的に販売したい古い商品の販売が促進される。

【 0 0 4 1 】

(4) 商品管理情報データベース 1 0 3 に蓄積された商品情報内の、商品の販売状況に応じてこの設定を行う。例えば、商品管理情報データベース 1 0 3 に蓄

積されている商品情報の、販売状況が△記号と×記号の商品の場合、もしくは×記号の商品の場合にこの設定を行う。これにより、その商品の販売実績が、販売開始当初の販売見込を下回ってはいるが、しかし、販売見込の予め定められた割合（例えば、80%）を超える場合及び、それ以下の場合の商品の販売が促進される。

【0042】

（5）ユーザ管理情報データベース102に蓄積されたユーザ管理情報内の、ユーザの保有ポイント数が所定ポイント（例えば、1000ポイント）以下の場合にこの設定を行う。これにより、例えば、特に保有するポイント数が少ないユーザに対しての販売が促進される。

【0043】

一方、ステップ504で、ユーザが商品を購入する場合に利用できるポイント数を、増加しないと決定する場合には、ステップ506へ進む。ステップ506では、ユーザに提示するポイント数を最終的に決定する。

【0044】

次にステップ507で、Webサーバ101は、ユーザが選択した商品の詳細情報と共に、上述のように決定された増加されたポイント数を含む販売画面をネットワーク104を介して、クライアント105のWebブラウザに送信し、ステップ508で、販売画面の作成処理を終了する。

【0045】

次に、再び図4に戻ると、クライアント105上のWebブラウザは、ステップ403で、Webサーバ101により上述のように作成され且つ送られた販売画面を、ユーザに対して表示する。

【0046】

ユーザは、ステップ403で、販売画面、即ち、ユーザが商品の購入を確認するための画面、もしくはカートの中の商品を確認するための画面において、ある一定の条件に応じて、もしくは無条件で、その商品を購入する場合には、購入に使用できるユーザのポイントが増加する旨が、提示される。

【0047】

図 6 は、図 2 のユーザ I D が A A A のユーザが、図 3 の商品 P C 1 を購入するときに、本発明に従って作成された販売画面の一例を示す。

【 0 0 4 8 】

図 6 の販売画面の一例は、ユーザ A A A が、ステップ 4 0 2 で選択した購入希望商品指示部分 6 0 1、ユーザが現在保有している保有ポイント数指示部分 6 0 2、この商品を購入する場合に実際に利用できる利用可能ポイント数指示部分 6 0 3、商品価格指示部分 6 0 4、ユーザの使用するポイント数指定部分 6 0 5、支払い額指示部分 6 0 6、購入依頼ボタン 6 0 7、キャンセルボタン 6 0 8 及び、商品の販売を促進する広告表示部分 6 0 9 より構成される。図 6 の例では、購入希望商品指示部分 6 0 1 により、ユーザ A A A がステップ 4 0 2 で選択した購入希望商品が P C 1 であることが示されており、且つ、商品価格指示部分 6 0 4 により、その価格が 2 0 0 0 0 0 円であることが示されている。また、保有ポイント数指示部分 6 0 2 により、図 2 に示されたユーザ A A A が現在保有しているポイント数の 3 0 0 が示されており、利用可能ポイント数指示部分 6 0 3 により、この商品 P C 1 を購入する場合に実際に利用できる増加されたポイント数の図 3 に示されている 5 0 0 0 ポイントが、示されている。即ち、図 6 に示された販売画面では、このユーザ A A A が、現時点で、この商品 P C 1 を購入する場合には、実際に利用できるポイント数が、ユーザが現在において保有しているポイント数の 3 0 0 ポイントから、5 0 0 0 ポイントに増加されるということを示している。

【 0 0 4 9 】

さらに、ユーザ A A A の使用するポイント数指定部分 6 0 5 には、上述のように、利用可能となった増加されたポイント数である 5 0 0 0 ポイントの範囲内で、ユーザ所望のポイントを入力することができる。従って、図 6 に示された実施例では、商品価格が 2 0 0 0 0 0 円であり、その商品購入に 5 0 0 0 ポイントを利用することを指定した状態を示している。そして、このポイントシステムにおける 1 ポイントは 1 円と換算しており、実際にユーザが支払う金額は、支払い額指示部分 6 0 6 において、1 9 5 0 0 0 円であることが示されている。

【 0 0 5 0 】

再び図4に戻ると、ステップ403で、ユーザはクライアント105上のWebブラウザに表示された販売画面において、必要に応じて上記設定されたポイントのうち商品の購入に使用するポイント数を決定する。なお、商品の購入において、全ポイント数が利用されるようなシステム構成としてもよい。

【0051】

そして、ステップ403では、ユーザは、図6に示された販売画面に表示されている条件で、商品の購入を行う場合には、図6に示された購入依頼ボタン607を選択することにより、商品の購入を、Web販売システムに対して、依頼する。

【0052】

一方、ユーザが、図6に示された販売画面に表示されている商品の購入を中止する場合には、キャンセルボタン608を選択する。クライアント105上のWebブラウザで、上記のような商品の購入の選択又は、商品の購入の中止の選択は、ネットワーク104を介して、Webサーバ101に送信される。

【0053】

次に、購入依頼ボタン607が選択された場合には、ステップ413で、Webサーバ101は、商品管理情報データベース103から商品情報424を取得する。そして、ユーザからの商品購入依頼に応じて販売手続きを行う。この手続きは、ユーザに対する支払方法の確認、ユーザによって決定される支払方法に応じた金融機関に対するユーザ認証、商品発送の手配など既知の手続きである。そして、ユーザの使用したポイント数に応じて、支払い額が計算され、決済が行われる。Web販売システムは商品販売手続きが正常に完了した後、上記増加されたポイント数から、商品の購入時に使用されたポイント数を、減算し、その結果を、ユーザの保有ポイントとして、ユーザ管理情報データベース102内のユーザ管理情報に格納する。

【0054】

そして、Webサーバ101からネットワーク104を介して、クライアント105のWebブラウザに、決済が終了した旨の通知を行う。

【0055】

次に、ステップ404で、クライアント105のWebブラウザは、ユーザが購入した商品の価格及び、決済手続が終了した旨の通知をユーザに対して表示する。

【0056】

なお、上記実施例では物品の購入を例にしたが、ユーザによるサービスの利用において本発明のポイントシステムを利用するよう構成してもよい。

(付記)

(付記1) 購入者により対象指定部によって指定された販売対象の購入に応じて所定のポイント数が発行され、該購入者に対応する既存のポイント数に該発行ポイント数を加算して保持する購入者ポイント保持部と、購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持部に保持されている該購入者に対応するポイント数を当該販売対象の購入に対する支払い額に充当する購入者ポイント処理部とを有する、ポイントシステムにおいて、

前記購入者ポイント処理部は、特定の期間において、又は、購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合には、前記購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持部が保持している当該購入者に対応するポイント数を増加し、前記増加されたポイント数を販売対象の購入に対する支払い額として充当可能に設定する、ポイントシステム。

【0057】

(付記2) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合は、前記購入者により指定された販売対象が、予め定められた販売対象に合致する場合である、付記1に記載のポイントシステム。

【0058】

(付記3) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合は、前記購入者により指定された販売対象の価格が、予め定められた価格に合致する場合である、付記1に記載のポイントシステム。

【0059】

(付記4) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合は、前記購入者により指定された販売対象の販売開始時期が、予め定められた時

期に合致する場合である、付記 1 に記載のポイントシステム。

【 0 0 6 0 】

(付記 5) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、前記購入者により指定された販売対象の販売状況が、予め定められた販売状況に合致する場合である、付記 1 に記載のポイントシステム。

【 0 0 6 1 】

(付記 6) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、当該購入者に対応する既存のポイント数が予め定められたポイント数と合致する場合である、付記 1 に記載のポイントシステム。

【 0 0 6 2 】

(付記 7) 前記購入者に対して、前記増加されたポイント数を提示する増加ポイント提示部を更に有する、付記 1 に記載のポイントシステム。

【 0 0 6 3 】

(付記 8) 購入者により対象指定部によって指定された販売対象の購入に応じて所定のポイント数が発行され、該購入者に対応する既存のポイント数に該発行ポイント数を加算して保持する購入者ポイント保持ステップと、購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持ステップにより保持されている該購入者に対応するポイント数を当該販売対象の購入に対する支払い額に充当する購入者ポイント処理ステップとを有する、販売対象の提供方法において、

前記購入者ポイント処理ステップは、特定の期間において、又は、購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合には、前記購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持ステップにより保持されている当該購入者に対応するポイント数を増加し、前記増加されたポイント数を販売対象の購入に対する支払い額として充当可能に設定する、販売対象の提供方法。

【 0 0 6 4 】

(付記 9) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、前記購入者により指定された販売対象が、予め定められた販売対象に合致する場合である、付記 8 に記載の販売対象の提供方法。

【 0 0 6 5 】

(付記 1 0) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、前記購入者により指定された販売対象の価格が、予め定められた価格に合致する場合である、付記 8 に記載の販売対象の提供方法。

【 0 0 6 6 】

(付記 1 1) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、前記購入者により指定された販売対象の販売開始時期が、予め定められた時期に合致する場合である、付記 8 に記載の販売対象の提供方法。

【 0 0 6 7 】

(付記 1 2) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、前記購入者により指定された販売対象の販売状況が、予め定められた販売状況に合致する場合である、付記 8 に記載の販売対象の提供方法。

【 0 0 6 8 】

(付記 1 3) 前記購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合とは、当該購入者に対応する既存のポイント数が予め定められたポイント数と合致する場合である、付記 8 に記載の販売対象の提供方法。

【 0 0 6 9 】

(付記 1 4) 前記購入者に対して、前記増加されたポイント数を提示する増加ポイント提示ステップを更に有する、付記 8 に記載の販売対象の提供方法。

【 0 0 7 0 】

(付記 1 5) 対象指定部を有する購入者利用装置によって指定される販売対象の購入に応じて所定のポイント数が発行され、該購入者に対応する既存のポイント数に該発行ポイント数を加算して保持する購入者ポイント保持部と、前記購入者利用装置を用いた購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持部に保持されている該購入者に対応するポイント数を当該販売対象の購入に対する支払い額に充当する購入者ポイント処理部とを有する、ポイントシステムサーバにおいて、

前記購入者ポイント処理部は、特定の期間において、又は、購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合には、前記購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持部が保持している当該購入者に対応するポイン

ト数を増加し、前記増加されたポイント数を販売対象の購入に対する支払い額として充当可能に設定する、ポイントシステムサーバ。

【 0 0 7 1 】

(付記 1 6) 前記購入者利用装置とネットワークで接続されている、付記 1 5 に記載のポイントシステムサーバ。

【 0 0 7 2 】

(付記 1 7) 購入する販売対象を指定する対象指定部と、

販売対象の購入に応じて所定のポイント数が発行され、該販売対象の購入を行った購入者に対応する既存のポイント数に該発行ポイント数を加算して保持する購入者ポイント保持部と、購入者による販売対象の購入の際に、前記購入者ポイント保持部に保持されている該購入者に対応するポイント数を当該販売対象の購入に対する支払い額に充当する購入者ポイント処理部とを有するポイントシステムサーバの、前記購入者ポイント処理部が、特定の期間において、又は、購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合に、前記購入者ポイント保持部が保持している当該購入者に対応するポイント数を増加して販売対象の購入に対する支払い額として充当可能に設定した増加ポイント数から、前記対象指定部で指定された前記販売対象の購入に対する支払い額に充当するポイント数を、前記ポイントシステムサーバに対して指定するポイント数指定部と、を有するポイントシステムにおける購入者利用装置。

【 0 0 7 3 】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によればユーザが商品を購入する際に、ユーザが現在保有しているポイント数を超えるポイント数を利用できるようにしたため、その増加されたポイント数を利用して、高額な商品の購入をユーザに促進することが可能となる。

【 0 0 7 4 】

よって、ユーザが高額な商品を購入することで、商品の提供者（販売側）に多くの利益をもたらすことが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明のポイントシステムを有する W e b 販売システムの構成例の概要を示す図である。

【図 2】

ユーザ管理情報データベース 1 0 2 に格納されている、ユーザ管理情報の一例を示す図である。

【図 3】

商品管理情報データベース 1 0 3 に格納されている、W e b 販売システムにより販売される商品情報の一例を示す図である。

【図 4】

本発明に従ったポイントシステムの動作の概要を示す図である。

【図 5】

本発明に従ったポイントシステムの動作のうちの、販売画面を作成するフローチャートを示す図である。

【図 6】

本発明に従って作成された販売画面の一例を示す図である。

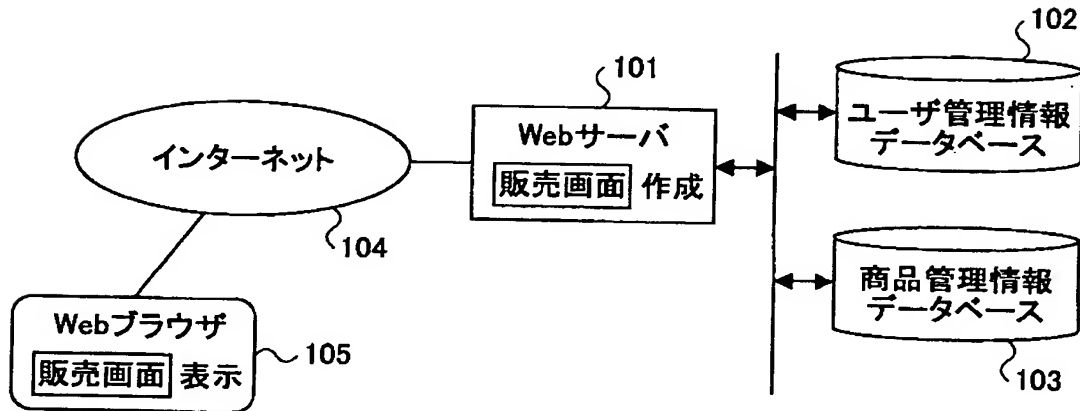
【符号の説明】

- 1 0 1 W e b サーバ
- 1 0 2 ユーザ管理情報データベース
- 1 0 3 商品管理情報データベース
- 1 0 4 ネットワーク
- 1 0 5 クライアント
- 4 2 1 ユーザ承認情報
- 4 2 2 ユーザ情報
- 4 2 3, 4 2 4 商品情報

【書類名】 図面

【図 1】

本発明のポイントシステムを有するWeb
販売システムの構成例の概要を示す図



【図 2】

ユーザ管理情報データベース102に格納
されている、ユーザ管理情報の一例を示す図

ユーザ管理情報

ユーザID	ポイント数	氏名	住所	所有製品	パスワード
AAA	300	富士通 太郎	東京都千代田区...	PC01	XXXX
BBB	100				
CCC	2000				
⋮	⋮	⋮			

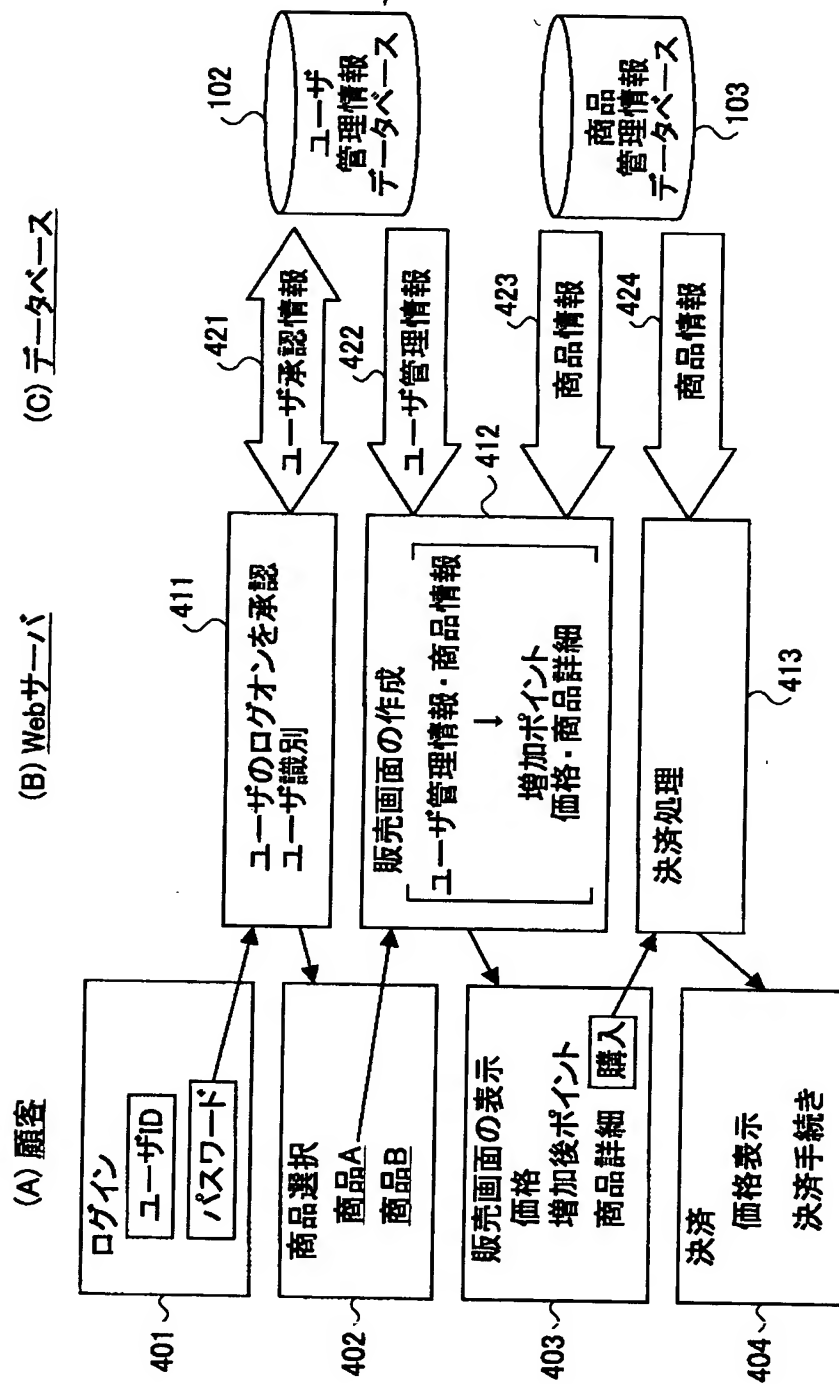
【図 3】

商品管理情報データベース103に格納されている、Web
販売システムにより販売される商品情報の一例を示す図

型名	価格	販売開始時期	販売状況	原価	増加ポイント		...
PC1	200,000	2000 春	×	150,000	5000		
PC2	255,000	2001 夏	△	180,000	3000		
PC3	180,000	2002 春	○	120,000	2000		
∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴

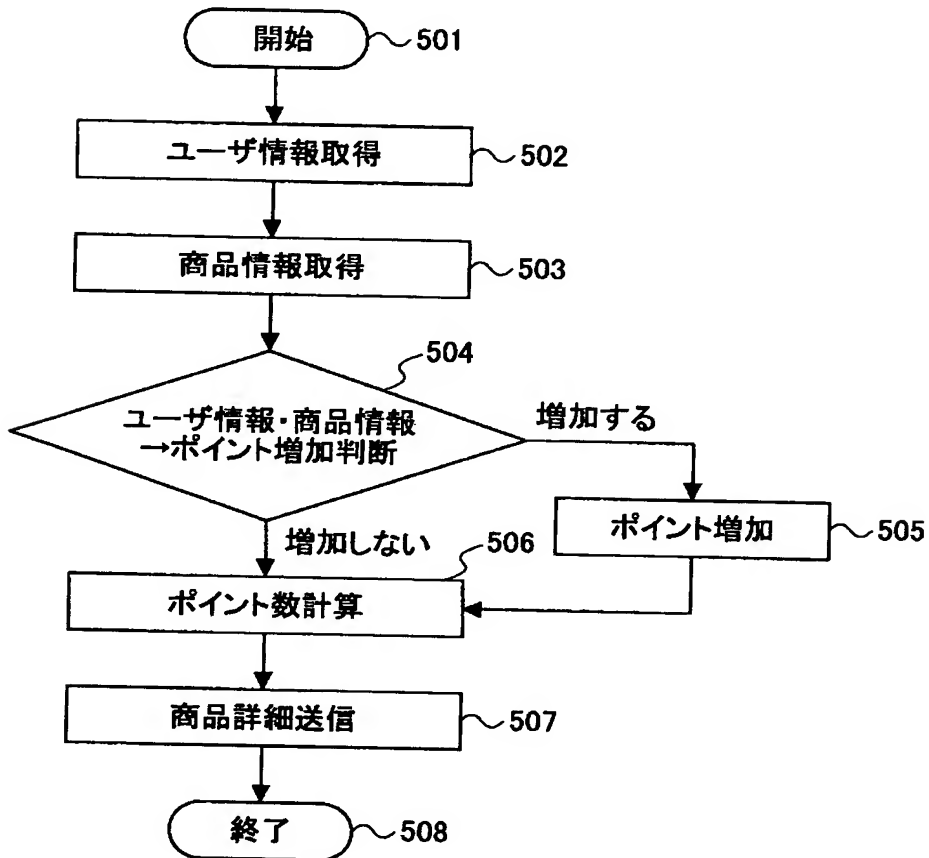
【図 4】

本発明に従ったポイントシステムの動作の概要を示す図



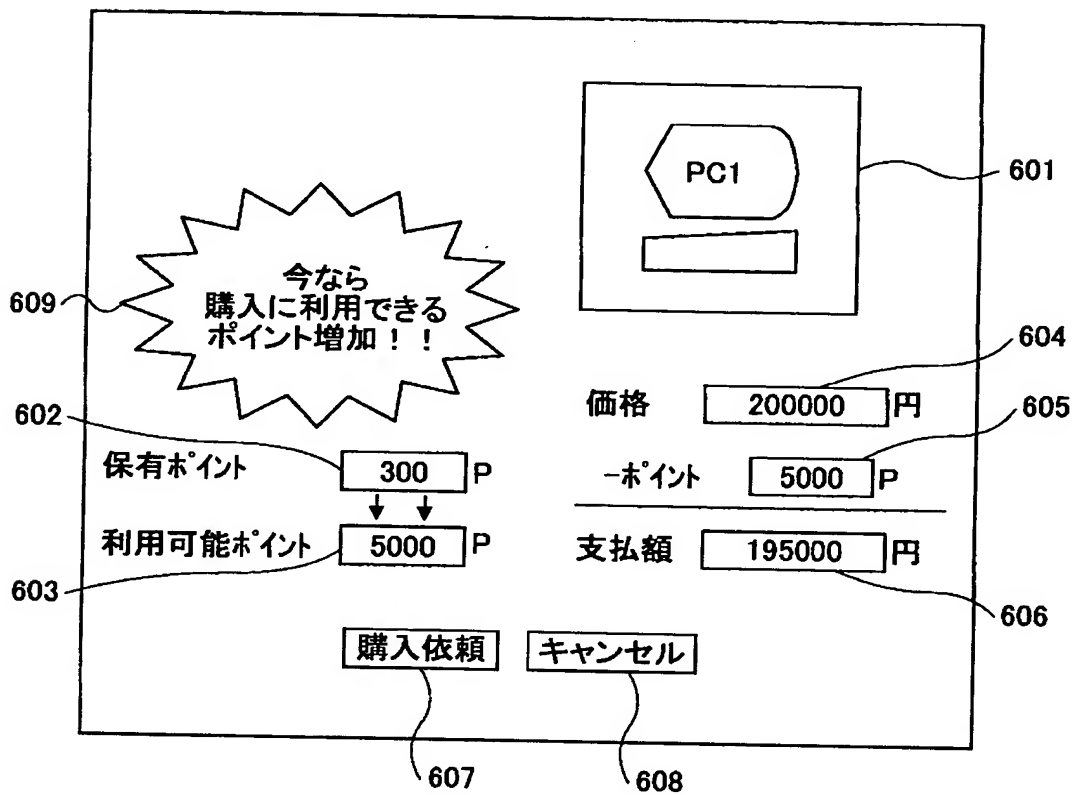
【図 5】

本発明に従ったポイントシステムの動作のうち、
販売画面を作成するフローチャートを示す図



【図 6】

本発明に従って作成された販売画面の一例を示す図



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は、ユーザの購入意欲を向上させ、商品の販売促進を可能とするポイントシステムを提供することを目的とする。

【解決手段】 購入者により対象指定部によって指定された販売対象の購入に応じて所定のポイント数が発行され、購入者に対応する既存のポイント数に発行ポイント数を加算して保持する購入者ポイント保持部と、購入者による販売対象の購入の際に、購入者ポイント保持部に保持されている購入者に対応するポイント数を販売対象の購入に対する支払い額に充当する購入者ポイント処理部とを有する、ポイントシステムにおいて、購入者ポイント処理部は、特定の期間において、又は、購入者に関する条件が予め定められた条件を満足する場合には、購入者による販売対象の購入の際に、購入者ポイント保持部が保持している購入者に対応するポイント数を増加し、増加されたポイント数を販売対象の購入に対する支払い額として充当可能に設定する、ポイントシステムより達成する。

【選択図】 図 4

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005223]

1. 変更年月日 1996年 3月26日

[変更理由] 住所変更

住 所 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号
氏 名 富士通株式会社